PLC との接続についてガイド

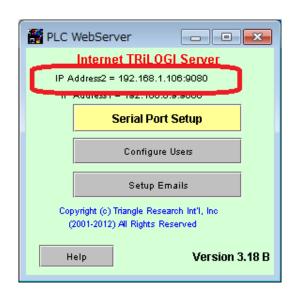
1. PLC WebServer にユーザー登録

Nano-10 はデフォルトで IP アドレスが 192.168.1.5 に設定されております。(個別に設定可能)接続を行う PC 側も(例として)下記のように個別に設定します。

IP アドレス 192.168.1.106 (例)

サブネットマスク 255.255.255.0 デフォルトゲートウエイ 192.168.1.1

i-TRiLOGI にて PLC に接続開始する前に PLC WebServer にユーザー登録を行います。
i-TRiLOGI を起動すると次ダイアログ画面が表示され、自分の PC の IP アドレスを確認できます。



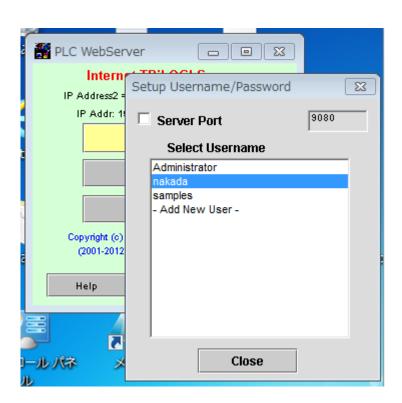


[Configure User]のボタンをクリックすると

Username "administrator"で

Password "空白" (デフォルトで空白に指定されております。)

[Lon In]ボタン or Enter キーにて実行すると下記ダイアログが表示されます。

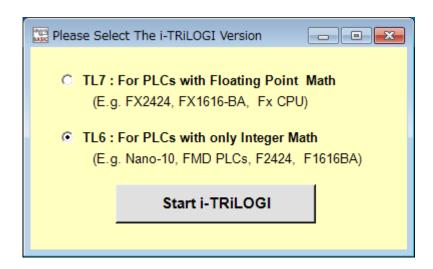


- Add New User -にて新規ユーザーを登録し、 個別にユーザーを選択できます。



2. PLC (Nano-10) との接続

i-TRILOGIを初めに起動すると下記ダイアログが表示されますので TL6 を選択実行します。



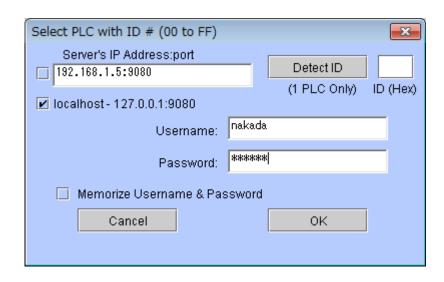
PLC にユーザー名とパスワードを設定しない場合はそのまま、接続されたターゲット PLC の IP アドレス [Server's IP Address:port] に [192.168.1.5.9080] を設定し [Detect ID]ボタンをクリックすると、

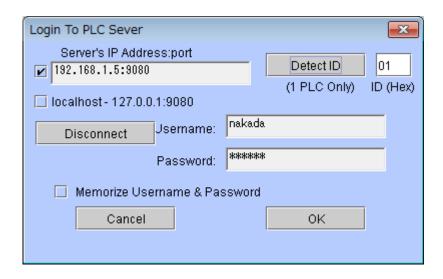


接続されたターゲット PLC の ID この場合"01"が応答され、PLC と接続さます。



ユーザ名を指定して接続する場合も同様です。

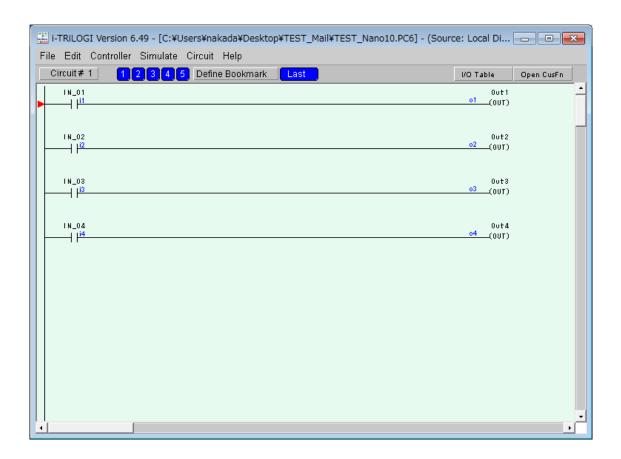




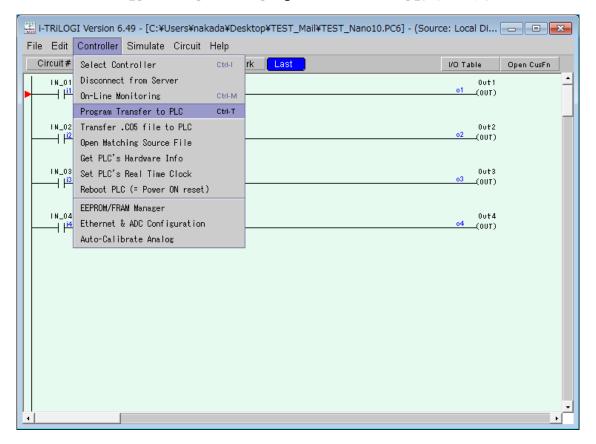
[Detect ID] にて接続が確定し、 [Disconnect] で接続を解除します。

3. プログラムの転送

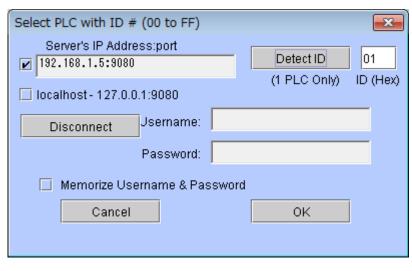
テストとして TEST_Nano10 プログラムを作成して PLC に転送してみます。 i-TRiLOGI にて簡単な下記の様なリレーラダーを作成し、PLC に転送します。

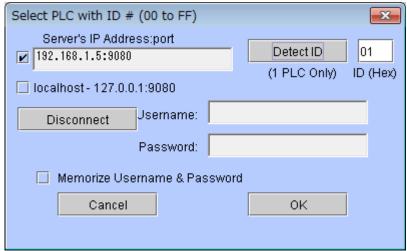


作成したプログラムを[Controller]メニューの[Program Transfer to PLC]を実行します。

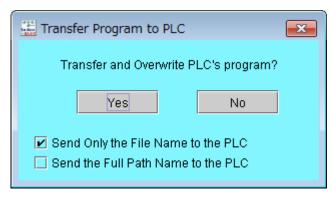


前項にてご説明した PLC (Nano-10) との接続と同様に、
[Server's IP Address:port] に [192.168.1.5.9080] を設定し [Detect ID]ボタンをクリックすると、接続されたターゲット PLC の ID に "01"が応答され、PLC と接続さます。





その後確認画面にて PLC ハード側にユーザー名を保存するかどうかの選択はオプションボタンにて設定します。



[Yes]にてターゲット PLC にプログラムが転送されます。

以上、宜しくご確認ください。